



おうちにこんな症状が
出ていませんか？

合成殺虫剤

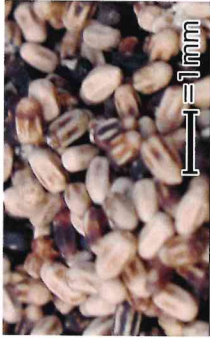
は絶対に使いません。
体調を壊してしまっは元も子もありません。

シロアリ被害のサイン

① 糞粒が出ている。



※糞粒の色は食べた木材の色がわかります。



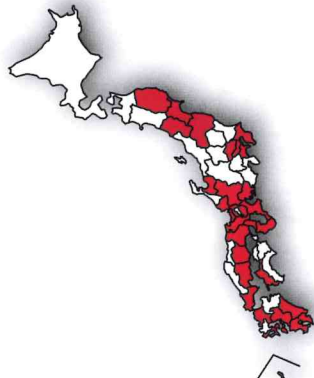
出窓、窓枠、巾木などの周囲や、玄関の扉枠の下に顆粒状の固まりがあれば、シロアリがいるサインです。よく見ると俵状で6本のスジが入っています。調査を依頼される際は糞粒の掃除はしないようお願いいたします。場所の特定が難しくなり、調査結果の精度が落ちてしまうためです。

② 羽アリがでる、羽が落ちている。



毎年6月頃から一斉に飛び始め、新しい住処を見つけてます。頭が茶色で、黒い体の羽アリが飛び始めたら要注意。また、部屋の中や収納の荷物の上に、羽アリの羽が落ちていたら、被害が始まっているサインです。

③ 広がるアメリカカンザイ被害エリア



日本のアメリカカンザイシロアリの分布・被害発見エリア(■)。暖かいところを好むため本州南西に集中する。

経路は、輸入した家具に潜んでいた、とされています。そのほかに輸入された建築材料などにも被害が見られているケースが報告されています。

防除処理の流れ

① 調査



※一般社団法人日本ホウ酸処理協会認定のホウ酸施工士による調査。



天井裏から床下まで徹底的に調査を行います。プロにはシロアリがいる「雰囲気」がわかります。調査費用は原則無料です。

② 駆除処理



※壁や天井、畳の下などを開ける大工事も合わせて行います。

万が一、アメリカカンザイシロアリなどの生息・被害が確認された場合はホウ酸水溶液での駆除を行います。無色で、においはなく、ホウ酸が揮発してお部屋に広がる事はありません。

③ 予防処理



調査の結果、アメリカカンザイシロアリ等の被害が確認されない場合はご希望により予防処理を行います。ホウ酸により、お家を守るバリアーを作ります。

ホウ酸水溶液の噴霧と、粉状のまま屋根裏、床下等に充満させます。羽アリや不快害虫は生息できませ



ホウ酸は、米カリフォルニア州などで採掘されるホウ酸塩鉱物を精製して作られます。

木材をシロアリや腐れからまもるために世界中で使われています。自然界では海水、淡水、土壌そして目薬にも、私たちの身の回りに至る所に存在し、そしてごく微量に限り、植物、人間、ほ乳動物に必須の栄養素となっています。



ホウ酸は、空気を汚さないの
で、お部屋の空気はとも
りーんのままです。

ホウ酸は“塩”と似た成分ですが、塩の二オイを嗅いでも塩っぱくなくのと同様に、ホウ酸の成分が空気に揮発する事はありません。
赤ちゃんやワンちゃんがいても、もちろん安心です。



ホウ酸は、揮発または分解も
しませんので、その効果が薄
まるという事はありません。

つまり物理的に排除したり水
や雨等で洗い流さない限り、ずっとそこ(木部)に存在し続けます。一方、
合成殺虫剤の効果は最大で5年間と言われていて、当然その後は木部に
なにも処理されていない無防備な状態となります。

一持続効果比較一

ホウ酸

合成殺虫剤

3~5年

※広大なホウ酸塩の採掘現場(カリフォルニア州)
左下〇の中は採掘したばかりのホウ酸塩鉱石

